

文化活動の状況

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館、公民館、図書館及び体育館等体育施設での活動を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には社会教育全般の事務と文化財関係、青少年健全育成関係の事務事業があります。

1. 奨励・援助

市民の皆さんの行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行いました。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団体名	責任者	会員数	組織及び活動
少年 年 団 体	ボーイスカウト	森田 治 男	人 260	ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊 シニア隊、ローバー隊 福生第1団 福生第2団 東京 191団
	ガールスカウト			訓練活動（キャンプ） 奉仕活動、リーダー研修
成 人 団 体	福生市文化協会	小林 菊 三	人 3,800	加盟団体 127 市民文化祭、文化教室 文化団体の育成活動補助、発表会
	福生市公立小中 学校PTA連合会	高 澤 正 泰	人 5,491	加盟団体 10 球技大会、講演会 非行化防止パトロール
	福生市体育協会	斎 藤 異	人 5,500	加盟団体 19 定例会、各種スポーツ教室 市民総合体育大会 都民体育大会

2. 第27回 市民文化祭

(1) 趣 旨

- ① 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場を作り、今後の発展をはかる。
- ② 未参加者の文化活動への参加、各種活動の育成を促す。

(2) 主 催

福生市、福生市教育委員会、福生市文化協会

(3) 実行組織

実行委員会構成

- ① 文化協会役員
- ② 出展、出演団体の代表者
- ③ 教育委員会社会教育課、市民会館・公民館職員

(4) 期 日

11月2日(土) ・ 3日(祝) ・ 4日(月)

9日(土) ・ 10日(日) ・ 16日(土)

(5) 場 所

展示関係 市民会館・公民館、福祉会館、市民会館前庭

演示関係 市民会館大・小ホール、公民館、福祉会館、福庵

(6) 運営方針

- ① 同種目については主管団体が処理する。
- ② 個人及び団体、一般からの出展、出演についてはすでに主管団体があるものはその団体が、新種目を行う団体は、その団体が主管し個人のものは教育委員会が主管する。

(7) 参加内容の限定

- ① 市民の活動であること。
- ② 市民を対象とした文化事業であること。

(8) 参加対象

全市民(在住、在学の個人及び団体)とし一人一点に限定

(9) 全般的事項

① 文化祭実施要綱の決定

② 開場式 11月2日(土) 午前9時30分～

市民会館小ホール

③ 準備過程

ア 広報 (ア) 公募 8月1日発行のお知らせ

申込締切 8月20日

(イ) 日程内容の周知

広報 10月15日

ポスター 9月下旬 250枚

(ウ) プログラム

5,000部

イ 案内状 総合プログラムと一緒に実行委員会で送る。

主管団体毎の招待状は各団体で行う。

ウ 主管団体必要物品

(ア) 指定様式に記入提出

(イ) その他必要品

エ 役員委嘱

実行委員に委嘱する。

オ 委託料の交付

844,000円

(10) 実行委員会日程

第1回	8月28日(水)	午後7時30分	市民会館4・5集会室
第2回	9月19日(土)	午後7時30分	展示関係 市民会館4・5集会室
第3回	9月27日(金)	午後7時30分	演示関係 市民会館4・5集会室
第4回	10月22日(火)	午後7時30分	合同 市民会館4・5集会室
第5回	12月20日(金)	午後7時30分	反省会 市民会館4・5集会室

(II) 実施内容

平成 8 年度参加団体

演 示	160団体	行政関係	3 団体
展 示	63団体	行政関係	3 団体 個人 6 人
計	223団体・個人		

※ 期間中の延一般入場者数 約 7,000 人

3. 成 人 式

(1) 趣 旨

市民が新たに社会の仲間入りをする成人者を祝い、励まし成人者が改めて成人する意味、意義を確認し合う場として、また今後は、社会の担い手として、独立した主体者として生活して行くための機会とする。

(2) 主 催

福生市、福生市教育委員会

(3) 期 日

平成 9 年 1 月 15 日 開式午前 11 : 00 福生市民会館大ホール

(4) 実施内容

式 典 開式、君が代 主催者あいさつ
祝辞 来賓紹介 主催者紹介
祝賀演奏「バンドのための民話」
指揮 武田保明 演奏 福生吹奏楽団
謝辞（成人者代表）
福生市の歌斉唱

(5) 出席状況

成 人 者 数		出 席 者 数		出席率
男	4 0 4 人	男	2 1 2 人	52.5%
女	4 1 6 人	女	2 4 3 人	58.4%
合 計	8 2 0 人	合 計	4 5 5 人	55.5%

4. 社会教育委員の活動

社会教育委員

社会教育委員制度は、社会教育法第15条に基づいて設置された市民参加の審議機関であり、当市では、昭和37年以来、任期2年定数10名で構成されています。各委員は社会教育全般にわたり調査、研究、計画の立案及び教育委員会からの諮問に、市民の立場から教育長を通じて教育委員会に答申する機関です。

会議等開催状況

開催日	場所	会議名	内容
平成8年4月21日	東京都立多摩社会教育会館	市町村社会教育委員連絡協議会定期総会及び全体研修会	平成7年度事業報告・収入支出決算報告 平成8年度役員選出 ” 事業計画・収入支出予算 記念講演「人材バンク事業と生涯学習ボランティア」
5月22日	商工会館200 会議室	社会教育委員の会議	平成8年度社会教育関係団体補助金外
6月25日	航空発祥記念館(所沢市)	社会教育委員日帰り視察研修会	社会教育施設見学
9月12～13日	新潟県新潟市外	関東甲信越静社会教育委員研究大会	生涯学習社会を目指す活力ある社会教育の創造
9月21日	羽村市コミュニティーセンター	都市社連協第1ブロック研修会	主題「生涯学習時代における社会教育の役割」 副題「生涯学習推進のための、市民の余暇生活の開発に社会教育がやるべきこと」
10月3日	健康センター会議室	社会教育委員の会議	新委員への委嘱状交付及び正副議長の選任 行政報告外
11月24日	昭島市公民館小ホール	都市社連協全体交流会	主題「生涯学習時代における『学校』の役割」
平成9年2月26日	中央体育館会議室	社会教育委員の会議	平成9年度社会教育計画及び社会教育関係予算について

5. 生涯学習

生涯学習推進計画

平成5年9月30日に福生市生涯学習審議会を設置し、平成7年8月19日付けで『豊かな魅力ある「人づくり」・「まちづくり」をめざす生涯学習』の答申をうけた。平成8年度は、助役を委員長、教育長を副委員長とした福生市生涯学習推進計画策定委員会を設置し、平成5年に行った実態調査（生涯学習に関する市民の意識と行動）の結果及び答申の内容等を尊重し、福生市生涯学習推進計画書「人 かがやくまち 福生」を作成した。

6. 文化財保護事業

本市では、昭和48年に文化財保護条例を制定し、その後、昭和54年に改正して保護行政の充実と強化をはかってきました。さらに、平成3年4月1日より文化財の浅く広い保護を目指す文化財登録制度の導入を行い、条例を一部改正し保護行政の推進をはかっていますが、平成8年度には新たに7件の文化財を登録台帳に登録しました。その結果、現在、市登録文化財は59件となりました。

教育委員会では、昭和49年度より文化財の変容と消失が急激に進むなかで、文化財総合調査を実施して文化財の所在の確認及び分布の記録の作成を行っています。8年度には、寺社美術品調査の結果を報告書第29集として発行しました。また、文化財保護意識の高揚と理解の推進を目的として、様々な学習の機会の設定に取り組み、実施しました。

郷土資料室では、文化財の収集と整理、保管、そして、展示活動をはじめとする資料の情報提供、等々の活動を行っていますが、本年度は、特別展「写真でたどる福生の百年」を開催しました。

また、平成7年度より市史編纂事業で作成した刊行物や編纂で収集した文献類などの保存と管理、頒布、情報提供、等々の業務が加わりましたが、8年度はそれらの管理業務、情報提供業務をすすめる一方、普及事業として「市史を読む会」や「見学会」を開催して市史の活用と普及をはかりました。

1 文化財登録実施状況

福生市では指定文化財に比べて浅く広い保護施策を目指す文化財登録制度を導入しています。平成8年度に登録台帳に新しく登録した文化財は7件です。

登録年月日平成9年2月1日

No.	名 称	数量	区 分	所 在 地
53	千手院所蔵の彫刻及び絵画	6 件	市登録有形文化財	熊川20
54	真福寺所蔵の彫刻及び絵画	17件		
	附・真福寺所蔵文書	1 件	市登録有形文化財	熊川309
55	福生院所蔵の彫刻及び絵画	13件	市登録有形文化財	熊川716
56	清岩院所蔵の彫刻及び絵画	6 件	市登録有形文化財	福生507
57	長徳寺所蔵の彫刻及び絵画	10件	市登録有形文化財	福生613
58	旧宝蔵院所蔵の彫刻	6 件	市登録有形文化財	福生1081
59	熊川神社所蔵の彫刻及び絵画	2 件	市登録有形文化財	熊川659

2 文化財総合調査事業の実施状況

(1) 寺社美術品調査

市内の寺院、神社の所蔵する彫刻及び絵画等の調査を平成5年度から7年度まで行いましたが、本年度はその調査記録をまとめ、福生市文化財総合調査報告書第29集『福生市の寺社美術品』として報告書A4判、110頁を1,000部の刊行を準備しました。

- ・調査員（責任者） 斎藤経生氏（女子美術大学教授）

調査員 稲木吉一、小野裕子、河田あすか、牛田りき、原田あゆみ各氏

(2) 民俗調査

森田製糸工場の経営者である森田家から新たに寄贈された多数の衣類等を前年度に引き続き調査を行い目録を作成しました。

- ・調査員 保坂和子、山崎ヨシ江、森田節子、浅井薫各氏（地域の生活文化を考える会会員）

(3) 民具調査

郷土資料室収蔵の民具のなかから桶屋の道具を調査しました。また、他の民具の再整理を行い、目録台帳の作成を行いました。

- ・調査員 田野倉紀子氏（日本民俗学会会員）、岡部悦子氏（郷土資料室臨時職員）

(4) 古文書調査

市史編纂の過程で寄贈された（編纂終了後に寄贈された資料を含め）森田製糸工場関係資料の目録の作成を目的に調査を行いました。調査は2カ年度事業で実施します。

- ・調査員（責任者） 鈴木芳行氏（中央大学講師）

(5) 埋蔵文化財緊急発掘調査

① 確認調査

- a. 5号遺跡（福生不動尊遺跡）内での開発（共同住宅）に伴う確認調査を実施しました。

- ・調査地番 福生2144-2,3
- ・開発予定面積 1,244.64平方メートル
- ・発掘面積 104平方メートル
- ・調査期間 平成8年5月17日（金）～19日（日）
- ・調査指導者 和田哲氏（立川女子高校教諭）
- ・調査結果 遺構・遺物等は発見されませんでした。

b. 11号遺跡内での開発（共同住宅）に伴う確認調査を実施しました。

- ・調査地番 福生2321-1, 4
- ・開発予定面積 871平方メートル
- ・発掘面積 13平方メートル
- ・調査期間 平成8年9月28日（土）
- ・調査指導者 和田哲氏（立川女子高校教諭）
- ・調査結果 遺構・遺物等は発見されませんでした。

c. 3号遺跡内での開発（共同住宅）に伴う確認調査を実施しました。

- ・調査地番 福生691-3他
- ・開発予定面積 1,048.88平方メートル
- ・発掘面積 120平方メートル
- ・調査期間 平成8年12月13日（金）～14日（土）
- ・調査指導者 和田哲氏（立川女子高校教諭）
- ・調査結果 遺構・遺物等は発見されませんでした。

② 長沢遺跡第九次調査

埋蔵文化財包蔵地4号遺跡（長沢遺跡）内での開発計画に伴う発掘調査及び整理調査を原因者の経費負担により実施しました。発掘調査は平成7年度内に終了しましたが、整理調査は本年度に継続して行い、その結果を『福生市長沢遺跡－第九次調査報告書－』B5判、191頁としてまとめ、300部刊行しました。

- ・調査主体 福生市長沢遺跡第九次調査会（会長 市教育長、事務局 文化財係）
- ・調査地番 福生市福生1066-1
- ・開発予定面積 2,473平方メートル
- ・発掘面積 1,100平方メートル
- ・調査期間 平成7年7月25日より
- ・調査団長 和田哲氏（立川女子高校教諭）

3 文化財保護思想普及刊行物の発行

- ・福生市内に存在する文化財の保護に対する意識の向上と理解を深めていただくために、『福生市文化財マップ』を3,000部発行しました。

4 玉川上水に発生するホタルの研究委託

- ・昭和46年度以来、玉川上水に自然発生するホタルの研究を福生ホタル研究会に委託していま

すが8年度も委託しました。

5 熊川神社本殿復原修理工事事業

- ・東京都指定有形文化財の熊川神社本殿の復原修理工事を開始しました。本年度は4カ年事業の初年度にあたります。損朽、破損が著しい熊川神社本殿の復原修理を行うことによって、貴重な文化財を永久的に保存し、また公開していくことを目的としています。

6 郷土資料室の事業実施状況

- (1) 資料の収集（寄贈・購入） 13件（69点3組）

- (2) 資料のくん蒸消毒

郷土資料室内収蔵庫（第1、第2）のくん蒸消毒を業者委託により行いました。実施時期は平成8年9月23日（月）～24日（火）です。消毒の概要は次のとおりです。

- ・場 所 第1収蔵庫（320㎡）、第2収蔵庫（55㎡）
- ・対象資料及び目的 民俗、歴史、美術、自然資料の殺虫、殺菌、殺卵

- (3) 展示、学習会等の教育普及事業

① 特別展示

「写真でたどる福生の百年」

- ・期間 平成9年3月1日（土）～5月30日（金）

平成6年度に市史編纂事業が終了したことにともない、市史関係の刊行物頒布業務と、近世文書を中心とした資料の保存管理、公開業務が文化財係に移管されました。今回の特別展示は、市史編纂を行う際に収集した写真資料の中から180点を選び出し、展示を行いました。またそれらの写真に関連する民具や書籍などもあわせて展示し、近代福生の百年の歴史を考えてみました。

- ・展示解説書の発行

『写真でたどる福生の百年』A4判、86頁、1,000部

② 企画展示

a 「福生市の中世大量埋蔵銭」

- ・期間 平成8年3月1日（金）～6月16日（日）

平成7年3月に市内熊川から発見された5千枚余の中国公鑄貨幣（最古銭は621年の開元通宝、最新銭は1461年の琉球銭・世高通宝）がどのような歴史背景の中で埋蔵された銭貨なのか、文献資料のほか様々な歴史資料を貨幣とともに展示して考えてみました。

- ・記念講演会の開催

「中世東国の埋蔵銭について」

・講師 峰岸純夫氏（中央大学教授）

・日時 平成8年6月1日（土）

b 「終戦記念日」

・期間 平成8年8月1日（木）～9月29日（日）

戦後50年を経た今、私たちに課せられた使命は何でしょうか。戦争関係の資料の展示から考えてみました。

c 「長沢遺跡第九次調査速報展」

・期間 平成8年11月1日（金）～2月28日（金）

平成7年7月から始まった長沢遺跡の発掘及び整理調査が終了したことにともない、復原の完了した土器約30点と出土した石器や土偶、石皿、石鏃などの展示を行いました。この展示から約4000年前、長沢遺跡で生活していた人々の暮らしや文化について理解を深めていただきました。

③ 常設展示

「福生市の成り立ちと人々の歩み」

・期間 平成8年4月2日（火）～平成9年3月30日（日）

昭和55年4月の開館以来、テーマは「福生市の成り立ちと人々の歩み」です。この展示テーマのもとに三つの分野別テーマを設け全体を構成しています。利用対象を小・中学生に設定し、各分野のテーマは、歴史分野が「福生の成り立ちと歴史を学ぼう」、民俗分野が「福生の民俗とくらしを学ぼう」、自然分野が「多摩川の自然を学ぼう」としています。この常設展は、展示室が狭小なことから各分野のテーマは「・・・学ぼう」、「・・・さぐろう」、「・・・観察しよう」といった問題設定の形をとって利用者に関心をもっていただくことをねらいとしています。

④ 学習会

a 多摩川の自然観察

平成7年度に『ハンドブック福生の自然－河原生き物編－』を発刊したことを契機に多摩川の河川敷を散策し、そこに生息する動植物の観察を行い、自然及び天然記念物保護への関心と理解を深めていただきました。

・講師 栗原仁 増沢直 鈴木和子

・見学地 多摩川東岸河川敷他

・日時 平成8年8月27日(火)

b 文化財保護学習会「玉川上水の歴史を学ぶー開削の謎にせまるー」(全3回)

文化財保護事業の一環として玉川上水を主題とした学習会を開催し、文化財保護思想の普及をはかりました。

(a)「玉川上水の利用とその支配」

・講師 鈴木靖(新宿区立博物館学芸員)

・日時 平成8年11月30日(土)

(b)「開削第一回失敗の掘跡かー府中市内で発見された大溝についてー」

・講師 雪田孝(府中市埋蔵文化財担当主査)

・日時 平成8年12月7日(土)

(c)「三田村鳶魚発見の史料『上水起元』は偽書か」

・講師 高崎勇作(福生市文化財保護審議会委員)

・日時 平成8年12月14日(土)

(4) 出版物

a 特別展示解説書『写真でたどる福生の百年』

A4判、86頁、1,000部

b 『郷土資料室年報16』B5判、41頁、300部

(5) 市民、団体、研究者等への情報提供、援助、奨励

文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民、団体及び研究者等への情報の提供や印刷援助等を行いました。

(6) 多摩郷土誌フェアの参加

・期間 平成9年1月31日(金)より2月2日(日)まで

・会場 立川ターミナルビル「ルミネ」1階マグノリアホール(立川市)

多摩地域の各市町村が発刊している郷土誌関係の刊行物を一堂に展示して、紹介と普及を図ることを目的として開催するもので今回で9回を数えました。主催は、多摩27市の社会教育課長会です。

7 市史の普及

(1) 福生市史を読む会 学習会

①「玉川上水の開削と新堀工事」

・期間 平成8年6月29日(土) 全1回、午後2時～4時

- ・講師 鈴木理生氏（都市史研究家）

『市史』上巻、第三編、近世（江戸時代）を学習しました。

②「多摩川流域の古墳分布と古代の集落遺跡分布」

- ・期間 平成8年7月6日（土）～7月13日（土） 全2回、午後2時～4時

- ・講師 福田健司氏（東京都教育委員会 学芸員）

『市史』上巻、第一編、古代（古墳時代）を学習しました。

③「森田製糸工場の盛衰」

- ・期間 平成8年10月5日（土）～10月12日（土） 全2回、午後2時～4時

- ・講師 鈴木芳行氏（中央大学講師）

『市史』下巻、第五編、近代（明治・大正時代）を学習しました。

④「福生の地名」

- ・期間 平成9年2月8日（土） 全1回、午後2時～4時

- ・講師 保坂芳春氏（羽村市文化財保護審議会委員）

(2) 福生市史を読む会 見学会

①「八王子城址」見学会

- ・講師 土井義夫氏（八王子市郷土資料館 学芸員）

- ・期間 平成8年4月27日（土）

中世末期、北条氏照の居城であった八王子城址の見学会を行い、中世の代表的な山城の構造等について学習しました。

②「府中市内発見の大溝遺構」見学会

- ・講師 雪田孝（府中市埋蔵文化財担当主査）

- ・期間 平成8年8月14日（水）

平成8年に府中市清水が丘で発見された大溝遺構の見学会を行い、玉川上水開削時の伝承との関連性について検討しました。

8 文化財保護審議会

文化財保護審議会は、市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について委員会に建議するため8人の委員が委嘱されています。

(1) 委員

氏 名	任 期	備 考
高 崎 伊 平	7・7・1～9・6・30	
宮 岡 一 雄	7・7・1～9・6・30	
新 井 勝 紘	7・7・1～9・6・30	国立歴史民俗博物館助教授
河 上 一 雄	7・7・1～9・6・30	都立飛鳥高校校長
北 原 進	7・7・1～9・6・30	江戸東京博物館研究室長
高 崎 勇 作	7・7・1～9・6・30	会社員
多 田 仁 一	7・7・1～9・6・30	都立八王子高陵高校教諭
田 村 光 男	7・7・1～9・6・30	瑞穂町立瑞穂第二中学校教頭

(2) 会議の開催

平成8年6月22日	市文化財保存事業補助金交付要綱の制定について審議 玉川上水に自然発生するホタルの研究委託について審議 宿泊を伴う視察について審議
平成8年12月21日	平成8年度登録予定の新規登録文化財について審議 平成9年度予算について審議 長沢遺跡第九次調査の終了について審議 福生市文化財保存事業補助金交付要綱の制定について審議 福生市行政手続条例制定に伴う文化財保護条例が規定する申請に対する処分、不利益処分等の手続の基準、処理期間について審議

(3) 研修の実施

長野県長野市、須坂市を中心とした地域の文化財保護及び活用状況と、松代大本営地下壕保存運動の現状について視察しました。

平成8年8月22日（木）より8月23日（金）まで

7. 青少年健全育成

青少年が社会の一員として愛され、良い環境の中で心身共に健やかに成長することを目指し、好ましくない環境の浄化に努めると共に諸施策の推進を図っていく。

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の付属機関であり、青少年の健全育成に関する総合的施策の樹立について調査審議し、関係行政機関の相互連絡調整及び意見等を求める機関です。

委員数 26人

日 時	会 議 内 容
7月4日	1 平成8年度福生市青少年健全育成夏季対策事業（案）について 2 関係機関より報告 3 善行少年の表彰について 4 福生市青少年の意見発表大会について 5 福生市青少年海外派遣事業について 6 「家庭の日」図画・作文の募集について
平成9年 2月16日	1 平成9年度福生市青少年健全育成事業計画（案）について 2 地区委員長会の事業計画について 3 青少年海外派遣事業について 4 情報交換 その他 *協議会開催に先立ち、青少年問題講演会を実施した。 テーマ 青少年をとりまく環境浄化をめざして 講 師 月村祥子氏（世田谷少年センター）

(2) 青少年問題地区委員長会

地域社会にあって、青少年の健全育成を図るため青少年問題協議会において調整した施策に協力し、地域の実情に応じた事業を実施し、委員会相互に連携・協力しながら社会環境の浄化を図っていく。

開催日	会 議 名	内 容
4月6日	地区委員長会	第5回ふっさ輝きフェスティバルについて
4月6日	理 事 会	〃
4月12日	地区委員長会	〃
4月19日	理 事 会	〃
4月24日	地区委員長会	〃
5月2日	理 事 会	〃
5月9日	地区委員長会	〃
5月18日	前日準備	
5月19日	第5回ふっさ輝きフェスティバル（福生南公園）	
6月6日	理 事 会	フェスティバル反省
6月8日	地区委員長会	新旧地区委員長歓送迎会
7月10日	地区委員長会	フェスティバル反省
8月21日	理 事 会	夜間一斉パトロール、視察研修について
8月31日	夜間一斉パトロール（市内全域）	
9月11日	地区委員長会	パトロール報告、視察研修について
9月17日	理 事 会	視察研修、軽スポーツ&豚汁会について
9月25日	視察研修（群馬県榛名女子学園）	
10月9日	地区委員長会	軽スポーツ&豚汁会について
10月29日	地区委員長会	〃
11月8日	理 事 会	〃
11月12日	地区委員長会	〃
11月16日	前日準備	
11月17日	軽スポーツ&豚汁会（多摩川中央公園）	
11月27日	地区委員長会	軽スポーツ&豚汁会反省
12月16日	理 事 会	〃
1月15日	地区委員長会	成人式出席、新年会
1月28日	地区委員長会	新年度の事業計画について
2月12日	理 事 会	第6回ふっさ輝きフェスティバルについて
2月19日	地区委員長会	〃 補助金事務手続きについて
3月5日	理 事 会	〃
3月16日	理 事 会	〃
3月19日	地区委員長会	〃

平成 8 年 度 地 区 委 員 会 実 績

地区委員会名	委員数	児童生徒数	地 区 活 動 の 主 な も の			活動数	参加延人数	事業費総額	市補助金等	そ の 他
熊 川 住 宅	7	116	団地内一斉清掃	夜間一斉パトロール	ラジオ体操	13	872	147,956	53,630	94,326
南	20	82	資源回収	夜間一斉パトロール	夏祭り参加	16	510	393,177	47,290	345,887
内 出	18	145	町内美化運動	夜間一斉パトロール	夏祭り参加	14	1,741	115,040	59,040	56,000
武 蔵 野	41	127	資源回収	夜間一斉パトロール	餅つき大会	28	674	367,778	55,680	312,098
福 東	24	314	資源回収	夏休み町内パトロール	ハイキング	14	446	428,000	90,550	337,450
南田園一丁目	23	139	資源回収	夜間一斉パトロール	キャンプ	25	2,205	187,929	57,920	130,009
鍋 一	20	304	通学路清掃	夜間一斉パトロール	餅つき大会	15	905	219,420	88,680	130,740
鍋 二	36	357	町内花植え運動	悪書自販機調査	歩け歩け運動	34	2,657	425,680	98,560	327,120
玉 川 台	3	28	ゲームセンター調査	一声運動	スポーツ教室	10	159	37,220	37,220	0
富 士 見 台	13	78	町内パトロール	一声運動	餅つき大会	10	220	70,000	46,540	23,460
福 栄	12	111	資源回収	夜間一斉パトロール	お楽しみ会	26	1,143	586,000	52,700	533,300
熊 牛	34	298	公園花植え	ホタル祭り街頭指導	バスハイク	22	2,430	1,204,300	87,560	1,116,740
南田園三丁目	26	112	河川清掃	ホタル祭りパトロール	どんど焼き	10	557	123,031	52,880	70,151
牛 一	3	117	町内清掃	夜間パトロール	夕涼み会	9	391	96,727	53,820	42,907
牛 二	19	185	資源回収	ホタル祭りパトロール	川遊び&バーベキュー	22	1,341	394,624	66,490	328,134
原 ケ 谷 戸	25	327	資源回収	夜間一斉パトロール	スケート大会	17	1,940	450,040	92,970	357,070
志 茂 一	30	265	町内クリーン作戦	夜間一斉パトロール	バスハイク	22	1,492	102,520	81,410	21,110
志 茂 二	20	177	資源回収	夜間一斉パトロール	餅つき大会	20	2,730	1,957,000	65,000	1,892,000
本 町 第 一	26	17	河川清掃	七夕まつりパトロール	新年会	16	209	194,222	35,180	159,042
本 町 第 二	14	33	河川清掃	七夕まつりパトロール	餅つき大会	13	239	147,500	38,150	109,350
本 町 第 三	9	28	町内美化運動	七夕まつりパトロール	餅つき大会	12	213	143,500	37,220	106,280
中 央	8	29	資源回収	夜間一斉パトロール	餅つき大会	10	556	342,000	37,410	304,590
本 六	19	55	資源回収	一声運動	小学校歓送迎バスハイク	17	1,020	558,284	42,250	516,034
本 七	16	206	資源回収	夏休みパトロール	中学生ボーリング大会	23	1,571	95,413	70,410	25,003
本 八 第 一	22	331	資源回収	七夕まつりパトロール	親子運動会	31	2,655	1,054,000	93,720	960,280
本 八 第 二	45	304	河川美化運動	町内パトロール	餅つき大会	28	2,488	895,580	88,680	806,900
武蔵野台一丁目	12	326	町内美化運動	夜間一斉パトロール	新春綱引き大会	15	2,179	900,444	92,780	807,664
加 美 平 住 宅	6	206	交通安全指導	ゲームセンター調査	青空コンサート	17	730	307,200	70,410	236,790
永 田	18	137	資源回収	町内パトロール	餅つき大会	22	1,397	603,590	57,540	546,050
長 沢	21	150	町内清掃	七夕パトロール	親子運動会	15	1,095	304,000	59,970	244,030
加 美 一	6	55	資源回収	夜間一斉パトロール	どんど焼き	26	1,729	150,083	42,250	107,833
加 美 二	20	333	資源回収	夜間パトロール	どんど焼き	24	3,590	264,172	94,090	170,082
計	616	5,492				596	42,084	13,266,430	2,048,000	11,218,430

(3) 平成8年度青少年対策事業

青少年活動

- 青少年リーダーの養成
- 子供教室、青年教室等の実施
- 自然観察会
- 青少年海外派遣事業
- 青少年の意見発表大会の実施

スポーツ・レクリエーション活動

- スポーツ・レクリエーション教室の開催
- 市民総合体育大会の実施
- 指導者が活動しやすい保険制度の実施
- 活動に対する協力・指導及び連絡調整

文化活動

- 市民文化祭の実施
- ブチギャラリーの貸出
- 郷土資料室の展示
- 各種教室、講座の開催
- 市史の啓発

地区委員長会、各地区委員会活動

- 河川清掃事業
- 輝きフェスティバル等の実施
- 備品の貸出
- 各種パトロールの実施
- 視察研修の実施

その他

- PTA活動への助成
- 子供会活動
- ボーイスカウト、ガールスカウト活動への援助
- 子育て活動の支援
- 善行少年表彰

- 非行防止PR用品の配布
- 家庭の日・図画作文の募集
- 講演会の実施

(4) 地区活動への援助

① 補助金

- 地区委員長会主催事業補助金
- 地区組織活動補助金
- 青少年の社会参加活動推進事業補助金

② その他の援助

- 事務的援助（コピー、印刷等）
- 各種大会等の開催援助（各種相談、レクリエーション・キャンプ用品等の貸出し）
- 講演会、研修会の開催援助（講演の紹介、会場の確保）

8. 青少年海外派遣事業

(1) 目的

青少年を海外に派遣し、その国の歴史を学び、文化及び風土に直接接し人々と交流することによって相互理解を深め、将来国際的な視野に立って活躍出来る人材の育成を図っていく。

(2) 対象者

- 平成8年4月1日現在において、福生市に引き続き1年以上住民登録をしていること。
- 学校教育法に基づく中学校第1・2学年に在学していること。
- 心身共に健康で協調性に富み規律ある団体生活が出来ること。
- 派遣生としての体験を生かして、帰国後も地域や学校において活発な活動が出来ること。
- 保護者の承認が得られること。
- この事業による海外派遣の経験がないこと。
- 事前・事後研修に全て出席できること。

(3) 応募方法及び申込期間

「福生市青少年海外派遣参加申込書」に必要事項を記入し、写真を添付のうえ提出する。

平成8年3月1日～平成8年3月29日

(4) 応募状況

学 校 名	男 子	女 子	計
市立第一中学校	1	9	10
市立第二中学校	0	10	10
市立第三中学校	3	9	12
私 立 中 学 校	0	8	8
計	4	36	40

(5) 選考方法

第一次選考、筆記試験（英語・社会・作文）

第二次選考、面接

(6) 選考結果

12名（男子2名、女子10名）

(7) 派遣日程

7月29日（月）～8月11日（日）

(8) 派遣先

アメリカ合衆国ユタ州及びカナダ アルバータ州他

(9) 帰国報告会

平成8年8月14日（水）

市民会館4・5集会室

9. 集会施設の利用状況

(1) 扶桑会館利用状況

区 分 月	集 会 室		和 室		会 議 室		合 計			
	申請	人	申請	人	申請	人	申請	人	使 用 料	
	件数	数	件数	数	件数	数	件数	数	件数	金 額
4	42 ^件	1,072 ^人	32 ^件	395 ^人	27 ^件	207 ^人	101 ^件	1,674 ^人	35 ^件	38,100 ^円
5	38	657	31	353	29	179	98	1,189	31	34,800
6	47	864	34	493	28	188	109	1,545	29	29,500
7	49	1,000	36	345	29	197	114	1,542	38	42,200
8	44	766	28	392	28	188	100	1,346	27	28,800
9	48	1,011	33	411	27	195	108	1,617	30	35,300
10	49	911	37	440	22	170	108	1,521	22	21,100
11	42	667	33	426	21	170	96	1,263	26	19,900
12	38	814	26	408	15	115	79	1,337	10	9,000
9年1	40	800	33	409	16	133	89	1,342	25	29,100
2	44	842	30	325	20	198	94	1,365	17	19,300
3	54	767	35	371	22	175	111	1,313	20	35,700
合 計	535	10,171	388	4,768	284	2,115	1,207	17,054	310	342,800

(2) かえで会館利用状況

区 分 月	集 会 室		和 室		会 議 室		合 計			
	申請	人	申請	人	申請	人	申請	人	使 用 料	
	件数	数	件数	数	件数	数	件数	数	件数	金 額
4	42 ^件	851 ^人	17 ^件	193 ^人	15 ^件	498 ^人	74 ^件	1,542 ^人	21 ^件	18,300 ^円
5	32	493	21	254	14	326	67	1,073	19	21,000
6	54	830	37	649	26	230	117	1,709	22	22,800
7	29	251	13	152	7	41	49	444	12	12,000
8	36	387	27	262	21	384	84	1,033	24	24,900
9	29	501	25	414	20	396	74	1,311	16	16,800
10	40	543	24	496	24	273	88	1,312	19	22,200
11	41	898	19	471	29	796	89	2,165	20	27,300
12	26	369	17	253	10	288	53	910	17	12,300
9 年 1	39	660	25	287	22	416	86	1,363	17	13,800
2	44	582	28	360	22	412	94	1,354	24	19,500
3	38	645	30	361	19	504	87	1,510	18	14,400
合 計	450	7,010	283	4,152	229	4,564	962	15,726	229	225,300

10. 展示施設の利用状況

(1) プチギャラリー利用状況

区 分 月	第一展示室		第二展示室		第三展示室		合 計			使 用 料
	利用 件数	利用 日数	利用 件数	利用 日数	利用 件数	利用 日数	延利用 件 数	延利用 日 数	入 場 者 数	
4	2 ^件	10 ^日	^件	^日	1 ^件	25 ^日	3 件	35日	1,003 ^人	75,000 ^円
5	4	20	3	17	1	27	8	64	2,316	175,000
6	4	15	2	6	1	26	7	47	1,244	55,000
7	2	8			1	26	3	34	661	60,000
8	3	13	1	5	1	27	5	45	581	80,000
9	4	15	1	5	1	25	6	45	898	5,000
10	4	17	1	4	1	27	6	48	1,591	60,000
11	6	23	4	17	1	27	11	67	2,372	100,000
12	5	22	3	8	1	24	9	54	1,417	120,000
9年1	4	17	1	4	1	24	6	45	1,232	90,000
2	5	22	4	19	1	24	10	65	2,050	15,000
3	4	15	2	6	1	26	7	47	1,256	
合 計	47	197	22	91	12	308	81	596	16,621	835,000

(2) 展示内容 絵画(30) 工芸(6) 写真(5) 彫刻(1) 手芸(5) 書道(3)

陶芸(4) 盆栽(1) その他(26)